

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月25日～7月30日掲載分）
 - ・各種情報
 - ・各種手続き
 - ・その他
- 2 現場レポート
 - ・「平成26年度夏季安全総点検」を実施しました
 - ・平成26年海事関係功労者表彰式典を開催
 - ・小学校の先生を対象に「博多港の海事施設見学会」を開催
- 3 着任挨拶
- 4 お知らせ
 - ・「平成26年度モーダルシフト等推進事業（補助事業）」の募集を開始
 - ・グリーン経営推進講習会開催情報
- 5 国土交通省からの公共交通に関する情報
- 6 公共交通に係る意見募集について
- 7 イベント情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （7月25日～7月30日掲載分）

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

物品役務入札公示

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連（自動車保有車両数 26年6月分追加）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu26-06.pdf

自動車登録・整備関連（新規登録自動車数 26年6月分追加）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2606.pdf

自動車登録・整備関連（燃料別自動車保有台数 26年6月分追加）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2606.pdf

《行政処分基準》

「一般乗合旅客自動車運送事業者及び一般貸切旅客自動車運送事業者に対する行政処分等の基準」

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kijun/bus_kijun_01_20140723.pdf

----- 各種手続き -----

海技試験制度・合格発表

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

----- その他 -----

消費者行政レポート（平成25年度版）

2 現場レポート

「平成26年度夏季安全総点検」を実施しました

九州運輸局では、夏季のレジャーやお盆の帰省等で多客期を控える、この時期に未然に事故防止を図ることを目的に、7月1日から10日までの間、旅客船やカーフェリー等の海上交通機関を対象とした「夏季安全総点検」を実施しました。

今年4月に、韓国で起きた「セウォル号」の事故に見られるように、多数の旅客を輸送する旅客船・フェリーは、海難事故が発生した場合、沈没等により甚大な被害が生じ、また、負傷者の救出にも時間を要することが予想されます。

本総点検は、事故を未然に防止し、安全運航を確保するために、まず自社（者）での自主点検の実施を要請するとともに、管内事業者（旅客船・フェリー）併せて54社（者）63隻に対し、管内各港において、運航労務監理官、船舶検査官、船舶測度官が点検班を編成し、立入点検を実施しました。

本局においては、初日の7月1日に九州運輸局次長を総指揮とし、宗像市の神湊フェリーターミナルにおいて、次長訓示の後、フェリー「おおしま」及び旅客船「しおかぜ」に乗船して、救命設備や車両甲板等の点検を行いました。指摘事項はありませんでしたが、点検終了後は運航管理者を始め、船長や乗組員の皆さんに対して、夏季多客期の安全運航に努めて頂くよう要請しました。

九州運輸局では、旅客船を利用される方に、安全に、安心して船旅を楽しんで頂けるよう、今後も船舶の安全運航の確保に取り組んでいきます。

総点検の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_272_1.pdf

【海上安全環境部 運航労務監理官】

平成26年海事関係功労者表彰式典を開催

7月22日（火）福岡国際会議場で開催された平成26年「海の日」記念式典（主催：福岡市海の日協賛会）において、海事関係の分野で長年にわたり顕著な功績や他の模範として推奨すべき業績をあげられた方々に対し、国土交通大臣表彰の伝達並びに九州運輸局長等の表彰が行われました。

冒頭、「受賞者をはじめ関係者の方々に感謝とお祝いを申し上げるとともに、政府一体となって推進する海洋立国実現に向けた取り組みに対してご支援いただきたい。」との国土交通大臣式辞を竹田九州運輸局長が代読しました。

表彰式は、受賞者や関係団体の方々など約150名の参列のもと、九州運輸局関係の受賞者9名のほか、九州地方整備局長、福岡海上保安部長、福岡市海の日協賛会長による表彰も行われ、計1団体37個人の方々へ表彰状または感謝状が授

与されました。

表彰状の授与後、受賞者を代表して国土交通大臣表彰を受賞された九州郵船(株)扇船長から「微力非才ではございますが、この感慨を胸に決意を新たにし本日の榮譽に報いるため、職務に尽力いたす覚悟でございます。」との謝辞がありました。

式典の最後に、物故された海事関係者の方々のご冥福をお祈りするため、汽笛の吹鳴に併せて黙禱を捧げ、式典は華やかな中にも厳粛に執り行われました。

式典の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_272_2.pdf

【海事振興部 旅客課】

～ 小学校の先生を対象に「博多港の海事施設見学会」を開催～

九州運輸局では、海事関係団体と連携して「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」を組織し、主に小・中学生を対象に海事産業の施設見学会を実施していますが、今般、宗像市及び福津市の小学校先生26名を対象に博多港の海事施設見学会を開催しました。

北部九州の梅雨明け早々の7月22日(火)、ジリジリするような暑さの中、博多港箱崎ふ頭に停泊するRORO貨物船「さんふらわあ はかた(10,507総トン)」を見学しました。船橋では、船長や乗組員の方から最新機器の取扱や航海の方法について説明を受けましたが、近代化されている設備機器に大いに関心を持たれた先生が多かったのが印象的でした。その後、船員の生活環境を知ってもらおうと居住区を見学しましたが、船員の個室を見て「三段ベッドの部屋かと思っていました」と、一人一人に個室が与えられていることに驚いた様子で、まだまだ船員の現状が知られていないことを痛感しました。

午後からは三井倉庫九州(株)の自動化倉庫(コンピューターによってパレットの出入庫作業を行う倉庫)とコーヒー豆を保管している定温倉庫(品質を損なわないよう温度・湿度を一定に保てる倉庫)を見学しました。空調の利いた定温倉庫内に一歩足を踏み入ると、整然と積み上げられている輸入コーヒー豆が入った袋の山を見て、驚嘆の声が上がりました。ブラジル産、インドネシア産など、この倉庫で九州内の殆どのコーヒー豆を保管し、毎日100袋単位で荷主に払い出されるとの説明を聞き、身近な食材ということもあって、海事産業と日常生活との関わりを感じとっていただいたようです。

最後に、香椎パークポート・コンテナターミナルでは、コンテナヤードが一望できる屋上から構内作業を見学しました。大きなガントリークレーンやストラドルキャリアが縦横無尽に行き来する迫力とスピード感到に圧倒されるとともに、素早くコンテナをシャーシに固定する緻密な作業を見て、「かっこいい」「いつまでも見ていたい」と感嘆の声があがっていました。

ターミナル管理棟では、博多港の役割やコンテナのコンピューター管理により、

作業員が一分の無駄もない作業を驚異的なスピードで行える技術力を支えているなどの説明を受け、先生からは「感動しました。子どもたちにぜひ伝えていきたい。」との言葉をいただき、見学会は無事に終了しました。

見学会後に実施したアンケートでは、今回の見学会に参加するまで殆どの先生が海事産業に関心を持っておられず（内、全く関心がなかった＝５名）、また、授業で海事産業を取り上げる機会が「滅多にない」と答えた先生が全体の半数１３名で、その理由としては、殆どの先生が「海事産業に関する知識不足」を挙げていましたが、見学会を終えての感想では、全員の先生が海事産業に関心を持った（内、大変関心を持った＝２１名）と回答し、全体２６名中２４名の先生が「今後、授業で海事産業を取り上げることが増えそうだ」との回答をいただきました。

見学会の様子は下記URLからどうぞ。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_272_3.pdf

【海事振興部 調整官】

3 着任挨拶

7月8日付けで企画観光部長を拝命した榎本です。

主に交通計画や観光分野を担当します。九州勤務は初めてですが、本局各部、支局・事務所の皆様の協力を頂き、きめ細かく効率的な施策・事業の実施に努めていきたいと思っております。

観光分野では、私は民間企業での経験が長く、航空会社系シンクタンク出向時は観光まちづくりの研究に、JR四国出向時は外国人向けレールパスをはじめ鉄道旅行商品の企画・販売促進を担当しました。ここで学んだマーケティングの基軸である「地域住民・観光産業・行政の連携」の視点を活かしながら、九州各地のインバウンドと観光地域の振興に力を尽くして参ります。

交通分野では、地域公共交通活性化再生法の改正を受け、運輸局による自治体や事業者への交通計画の指導・連携の強化が求められています。先ず組織的な業務ノウハウの蓄積が課題であり、支局・事務所と連携した現地情報の収集・共有を図っていきたいと考えています。

宜しくお願いたします。

九州運輸局 企画観光部長 榎本 通也

4 お知らせ

「平成26年度モーダルシフト等推進事業（補助事業）」の募集を開始しました。

【モーダルシフト推進事業】

貨物自動車による陸上輸送から鉄道輸送又は船舶を利用した海上輸送へ転換すること等により、CO₂排出量の削減を図ることを目的として実施する事業。

【幹線輸送集約化推進事業】

発荷主から着荷主までの輸送距離が概ね30km以上ある貨物自動車による輸送において、複数荷主の貨物を集約して、積載率を向上させて、走行車両台数及びCO₂排出量の削減を図ること等を目的として実施する事業。

応募期間：平成26年7月7日（月）～8月20日（水）
補助対象事業者の認定は9月下旬目途となっております。

交付要綱等、詳細については下記URLにてご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/seisakutokatsu/freight/seisakutokatsu_freight_tk1_000003.html

モーダルシフトのほか、物流についてのご相談は九州運輸局交通環境部物流課までお気軽にお問い合わせください。

【交通環境部 物流課】

グリーン経営推進講習会開催情報

九州運輸局では、グリーン経営の普及・推進を図るため、下記日程でグリーン経営推進講習会を開催します。

熊本市：トラック事業（H26.9.9）

熊本市：バス、タクシー事業（H26.9.10）

グリーン経営については、「グリーン経営推進マニュアル」に基づいて一定レベル以上の取り組みを行っている事業者の認証・登録を行うことで、事業者の環境改善の努力を客観的に証明し、取組意欲を高め、企業の社会的評価の向上を図るとともに業界における環境負荷の低減につなげていくものです。

また、環境負荷の低減だけでなく、燃費向上や交通事故、車両故障の削減等にも効果があることも、これまでの取り組み事例から確認されています。

詳しくは、下記URLに掲載しています。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2014-0715-kankyo.htm

【交通環境部 環境課】

5 国土交通省からの公共交通に関する情報

国土交通省公共交通政策部交通計画課から発信された公共交通に関する情報を下記のURLからご覧になることができます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_272_4.pdf

<コンテンツ>

ご挨拶（国土交通省総合政策局交通計画課長）

平成26年地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について

(国土交通省総合政策局公共交通政策部交通支援課)

バスの運転者の確保及び育成に向けた検討会のとりまとめについて

(国土交通省自動車局旅客課)

交通政策審議会海事分科会基本政策部会について

(国土交通省海事局総務課企画室)

第4回地域バス交通活性化セミナー「『バスの力』で地域を元気にできるのか？」

の開催について(東北運輸局)

まちづくり&地域公共交通セミナー開催のご報告(北信越運輸局)

今後の国土交通省の動き

編集後記

6 公共交通に係る意見募集について

- ・九州運輸局では公共交通全般について、幅広くご意見を募集いたします。
(対象はメールマガジンの内容に限りません)
- ・頂いたご意見のうち、当運輸局において政策提言に当たると考えられたものは、国土交通省総合政策局公共交通政策部に報告いたします。
- ・以下のメールアドレスまで電子メールにてお寄せ下さい。
(添付ファイルは、なるべく避けて頂きますと幸いです。)

送付先

九州運輸局企画観光部交通企画課 gst-kikaku@gst.mlit.go.jp

7 イベント情報

インバウンドセミナー

～新たなビジネスチャンス！免税店で外国人観光客を呼び込もう！～

長崎

日時：8月7日(木) 13時30分～(2時間程度)

場所：J A 長崎せいひ興善町ビル5階大会議室(長崎市興善町6-7)

佐世保

日時：8月8日(金) 13時30分～(2時間程度)

場所：J A させぼホール6階大ホール(佐世保市松浦町2-28)

概要：外国人旅行者向け消費税免税制度では、今年10月から、これまで免税販売の対象となっていなかった「消耗品」(食品、飲料、薬品、化粧品等)が新たに免税販売対象となります。これにより、外国人観光客の増加や、食品・飲料といった地域産品等の販売増加、ひいてはサービス産業の振興による所得の向上が期待されます。

長崎県では、新たな免税制度の普及促進を図るため、官民連携により、本制度改正に係る説明会(セミナー)を長崎市及び佐世保市で開催します。

詳細、申込書等は下記URLからどうぞ。

<http://www.pref.nagasaki.jp/press-contents/154242/>

大分七夕まつり

日時：平成26年8月1日（金）～3日（日）

場所：大分県大分市 中心部

概要：商店街は華やかな七夕飾りで美を競い合う。まつり会場では府内パッチン、チキリンばやし、太鼓大会など多彩な行事で賑わいます。3日目は「納涼花火大会」が開催されます。

わっしょい百万夏まつり

日時：平成26年8月2日（土）～3日（日）

場所：北九州市小倉北区小倉城周辺、小文字通りおよび勝山公園大芝生広場

概要：今年で27回を迎え、毎年約150万人が訪れる北九州市最大のお祭りです。色鮮やかなフロートやマーチングが楽しめる「ウェルカムパレード」、市内の山車や山笠が競演する「夏まつり大集合」、約1万人が参加する「百万踊り」。そして最終日には約3千発の花火が北九州市の夜空を彩ります。

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

夏休み前半、各地でいろいろなスポーツ大会が開催されています。

なかでも夏の甲子園県予選は、皆さんの母校が出場したり、また、身近な高校同士が対戦したりと一喜一憂することが多かったのではないのでしょうか。

8月9日（土）からは、全国大会が開催されます。

各県代表の高校球児の皆さんが、日頃の練習の成果を存分に発揮され、活躍されることを心から祈っています。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192